MCC-Z

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。
①クエン酸（約 10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
②2 ～ 3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
③充分に乾燥させる。

飲食物の汚れの場合

ステンレスボトル用洗浄剤 TAA-A100（別売品）のご使用をお勧めします。
◆品番 TAA-A100 10g×4包入り
お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。➡裏表紙

仕様

サイズ	0.25タイプ
実容量	0.27L
水位線容量	0.25L
保温効力（6時間）	45度以上
外形寸法 *1	幅9.9×奥行9.9×高さ9.7cm
質量 *1	0.22kg

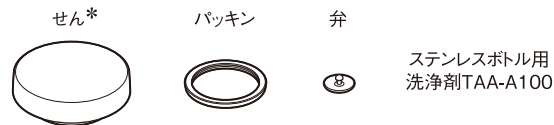
*1 おおよその数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから6時間放置した場合におけるその湯の温度です。
※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「水位線容量」ではありません。

消耗品・別売品のお買い求めについて

せん・パッキン・弁は消耗品です。（熱や蒸気にふれるためご使用にともない傷んでくる場合があります。）1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上交換してください。
●タイガーお客様ご相談窓口（下記「連絡先」参照）
●消耗品・別売品のご購入専用ホームページ

http://www.tiger.jp/shop.html

ご購入いただける消耗品・別売品

＊ せんは、外ふた、内ふた、パッキン、弁つきです。製品の色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.9をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況（できるだけ詳しく） ④購入日
また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。
※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）

0570-011101
市内通話料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSとIP電話等（ナビダイヤルを利用できない電話）の方はこちらへ
TEL（06）6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日
（祝日・弊社休業日を除きます。）

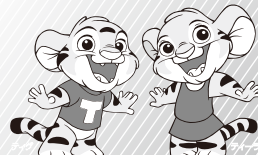
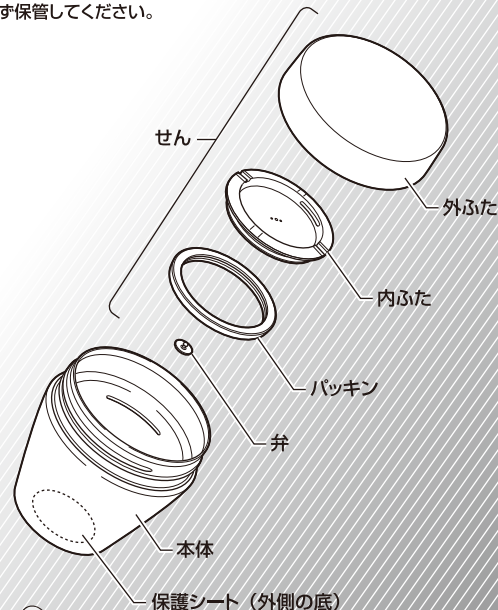
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス **http://www.tiger.jp/**

品番
MCC-Z 型

ステンレスカップ
スープカップ

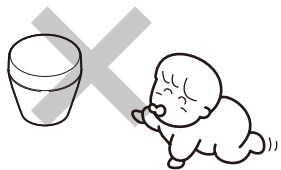
取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意　に関するシールと底のシールは、はがさないでください

けがややけどの原因となる、特にお守りいただきたい内容　です。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。
やけどやけがなどのおそれ。

熱いものを入れた場合は注意してゆっくり飲む。
やけどのおそれ。（断熱効果により、熱いものを入れても外側は熱くなりません。）

ドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。
内圧が上がり、せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり部品が破損して、けがなどのおそれ。

コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。
やけど・変形・変色の原因。

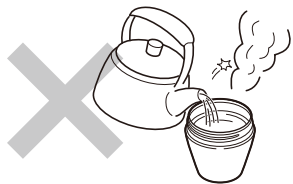
飲食物は、できるだけ早く（6時間以内）飲食する。使用後すぐにお手入れをする。
腐敗・変質の原因。
本体の内圧が上がり、せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。

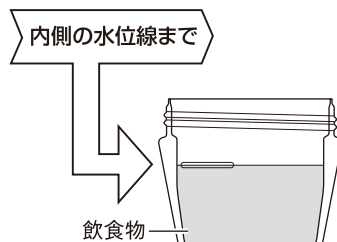
外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。
カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因や腐敗・変質・サビのおそれ。

生ものなど腐敗しやすいものは入れない。
腐敗のおそれ。

乳製品を含む飲食物、冷製スープなどは必ず一度加熱調理する。
腐敗・変質の原因。

電子レンジで加熱しない。
火花が飛んで、けが・故障の原因。

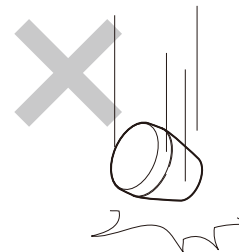
肩・飲み口部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。

せんは、確実にしまっていることを確認する。
内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。

飲食物の量は、図の位置までにする。
入れすぎると、もれたり、あふれたり、やけどのおそれ。

自動車走行中は使わない。
やけど・車内や衣服を汚す原因。（また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。）

傾けた状態や顔などを近づけた状態であけない。
熱いものを入れた場合、本体の内圧が上がり、内容物が急激に出たり、飛散してやけどなどのおそれ。

保温性能が低下したときは使用しない。
熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

飲食物の保温・保冷以外に使わない。

倒したり、落としたり、ぶつけたりする等の強い衝撃を与えない。
破損・保温（保冷）効果の低下・サビ・塗装はがれ・内容物がもれるおそれ。

分解・修理はしない。
故障や事故の原因。

冷凍庫に入れない。
内容物がもれたり、破損のおそれ。

かばんや袋に入れたまま放置しない。
周囲の環境（湿度・塩分）などにより、サビ・においの原因。

本体外側が濡れている状態で、かばんなどに入れない。
サビ・におい・汚れの原因。

塩素系漂白剤は使わない。
サビたり、穴があく原因。

本体の柄やシールを、つめやかたいもので引っかいたり、こすったりしない。
はがれる原因。

本体外側の底に貼ってある保護シートは、絶対にはがさない。
はがすと、保温（保冷）効果が低下するおそれ。

本体の横置きはしない。
内容物がもれる原因。

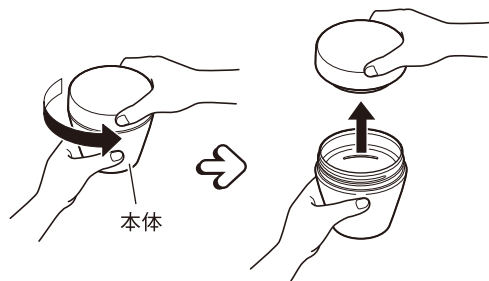
かばんなどに入れるときは、本体を立てて入れる。
横にすると、もれるおそれ。

使いかた

1

せんをはずす。

はじめて使うとき

●「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。➡ P.6
●外ふたに内ふた・弁・パッキンがついていることを確認する。

2

保温（保冷）効果を高めたいときは、少量の熱湯（冷水）を入れ、1～2分予熱（予冷）する。

予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

3

熱い（冷たい）飲食物を入れる。

●飲食物は、入れすぎないように図の位置までにする。

4

本体を立てた状態にしてせんをしめる。

●せんがまわらなくなる位置まで、確実にしめる。

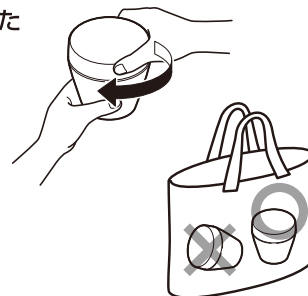
5

せんをはずして飲食する。

●使用後すぐにお手入れをする。

6

飲食し終わったら、本体を立てた状態にしてせんをしめる。

せんを確実にしめる。

●かばんなどに入れるときは、本体を立てて入れる。
横にすると、もれるおそれ。

お手入れのしかた

はじめて使うとき

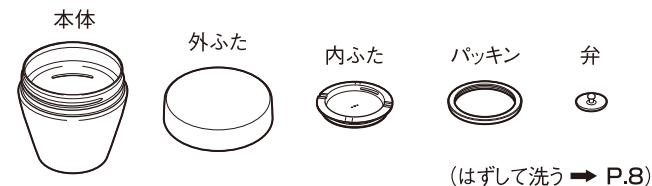
材料特有のにおいがする場合があります。この場合は以下の手順でお手入れしてください。

① 本体に熱湯を入れ、せんを確実にしめる。➡ P.4･5
② 本体を持って、内側を充分にすすぐ動作を数回くりかえす。（強い振動は加えない。熱湯が吹き出しやけどのおそれ。）
③ お湯をすて、各部のお手入れをする。➡ 下記

◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。

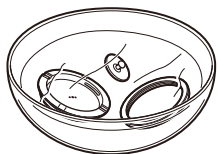
本体

外ふた　内ふた　パッキン　弁

（はずして洗う ➡ P.8）

① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。（本体と外ふたは、流し洗いはできますが、つけおき洗いはしないでください。）
② 乾いた布で水分をふき取り、充分に乾燥させる。

内ふた・パッキン・弁ににおいがついたとき

飲食物によっては、そのにおいが内ふた・パッキン・弁に付着することがあります。その場合は、スーパーや薬局で販売されているクエン酸、またはステンレスボトル用洗浄剤TAA-A100（別売品）のご使用をお勧めします。

①クエン酸（約10g）またはTAA-A100をぬるま湯でうすめて、内ふた・パッキン・弁を浸す。（TAA-A100の標準使用量:1Lの水に対して10g（1包））

②2～3時間後にやわらかいスポンジできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
③充分に乾燥させる。

それでもにおいが気になる場合は、飲食物（※）ごとにせん、もしくは、パッキン・弁をお買い求めください。➡ **裏表紙**
※みそ汁用のせんとスープ用のせんを使い分けるなど。

お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。➡ **裏表紙**

別売品	ステンレスボトル用洗浄剤 品番 TAA-A100 10g×4包入り

ご注意

- ●本体を丸洗いした後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- ●シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- ●**食器洗浄機や食器乾燥器**などを使ったり、煮沸しない。熱湯を使わない。
- ●内ふた・パッキン類は必ず取り付ける。➡**下記**
- ●長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

内ふたのはずしかた・つけかた

■はずしかた

外ふたから内ふたを時計まわりにまわし、軽くひっぱりながらはずす。

■つけかた

外ふたに内ふたをかぶせ、反時計まわりにまわしてセットする。

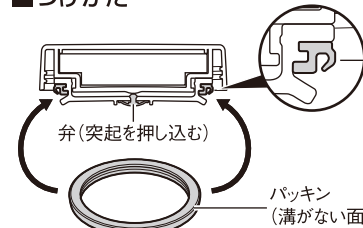
パッキンと弁のはずしかた・つけかた

ご注意

パッキンと弁の取付位置、方向をまちがえないようにする。
内容物がもれるおそれ。

■はずしかた

パッキンをつまんでゆっくりはずす。

■つけかた

パッキンの取付位置、方向を確認して奥まできっちりはめ込む。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
飲食物がもれる。	パッキン・弁がついていますか。	確実にセットする。➡P.8
	外ふた・内ふた・パッキン・弁が確実にセットされていますか。	確実にセットする。➡P.5・8
	外ふた・内ふた・パッキン・弁が破損していませんか。	破損しているときは、お買い求めの上交換してください。➡裏表紙
	パッキン・弁の取付位置、方向をまちがえていませんか。	確実にセットする。➡P.8
	飲食物を入れすぎていませんか。	入れすぎないようにする。➡P.2・4
	パッキン・弁に飲食物（固形物）がついていませんか。	
	食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸したり、熱湯を使っていませんか。➡P.8	
保温（保冷）が効いていない。	落としたり、強い衝撃を与えていませんか。➡P.3	
	飲食物の量が少なくありませんか。少ないと、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
	寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
本体内側、内ふたやパッキン、弁から異臭がする。	はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。	「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。➡P.6
	汚れが付着していたり、飲食物を長時間入れたままにしていませんか。	お手入れをする。➡P.7・10
	水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。	